

「大規模言語モデルを用いた画像診断補助システム

の研究開発」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2015 年 1 月から 2024 年 12 月までの間に、山梨大学医学附属病院で画像検査を受けられた患者さん。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2029 年 9 月 30 日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：研究機関の長の許可日（2025 年 3 月 20 日）

4. 研究の目的

本研究は・・・

ChatGPT などの大規模言語モデルが画像診断の補助となりうるかどうかを検証します。

5. 研究の方法

画像診断で得られた情報を、個人を特定できない形で大規模言語モデルに入力し、正確な回答を生成するかどうかを検証します

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ、画像診断報告書

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 放射線診断学講座 臨床助教 城野 悠志

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、ゲルベ・ジャパン株式会社から奨学寄附金の借用を受けていますが、ゲルベ・ジャパン株式会社は研究の計画、実施、解析、報告に関与せず、それ以外にゲルベ・ジャパン株式会社との間に開示すべき重要な利害関係はありません。また、研究責任者及び分担研究者は、利益相反について本学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切な実施体制であることの審査を受けております。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としますので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

担当者の所属・氏名：山梨大学 先端医用画像学講座 特任助教 戸塚 凌太

住所：〒409-3898 山梨県中央市下河東 1110

メールアドレス：r.tozuka@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6744